

事務事業名	電子申請届出システム管理事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	経常	開始	17 終了		
H29作成課等名	総務文書課	H29係等名	情報システム係	H28担当課等名 総務文書課				
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営					
	施策	93	良質な行政サービスの提供					
目的	対象(誰・何を)	電子申請届出システム等		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	効果的な運用を図る			申請・届出手続きの数(メニュー数)	62		
	向上させたい上位施策の成果指標	市での事業や住民サービス全般に対して信頼している市民の割合(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	電子的申請の可能になった申請届出業務の数(手続き)		60	59	62	62	
	定性目標							
事業概要	電子申請届出システムの運用 公共施設予約システムの運用							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 電子申請システムの運用管理			1 受付業務数		1	16業務	
	2 公共施設予約システムの運用管理			2 受付施設数		2	46施設	
	3 公共施設予約システム勉強会			3 実施回数		3	1回	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		1,535	2,138	1,988	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		1,535	2,138	1,988				
人件費計(千円)②		536	536	536	0			
正規職員所要時間		150	150	150				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		2,071	2,674	2,524	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ながの電子申請システムに、新たな手続きとして検診意向調査、セミナー参加者募集、庁内意向調査を追加した。 ・公共施設予約システムに関係する課等の担当者を対象にシステム勉強会を開催し、更なる活用について検討する機会を設けた。 							
改革改善の考え方	①問題点	システムの積極的な活用が進まない。						
	②改革提案	システムの利便性を知る機会を設けることで、各課の事業の中でシステム導入ができないか検討してもらうことが手続き数の増加と利用者数の増加につながる。						